

ご記入後4月末までにお送りください

COG2016最終公開審査対象フォローアップ（一年後）

アイデア名	「演劇」と「リフレクション」で自分と相手を理解する
チーム名	AAI
代表者	五十嵐章江
公開チームメンバー	猪口綾奈
自治体連携先（部署と氏名）	千葉県松戸市 文化観光国際課 中平治

東京大学公共政策大学院
PADITプログラム
COG事務局
2018年4月19日

COG2016ウェブサイト：<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/padit/cog2016/>

COG2016フォローアップ

目次

- 提案されたアイデアの状況
 - 現時点で実現されていること
 - 目標の実現に向けての状況
 - 自治体との連携の状況
 - その他
- 次頁以降のスライドの灰色の部分は削除して記入欄のスペースを広げてご記入ください。
 - できるだけ簡潔にそれぞれのパワポの枠に入るようにご記入ください。

1. 提案されたアイデアの状況（現状）

提案アイデア（目標）

演劇的手動で、外国人市民と日本人市民の多文化共生をおこなう。

その後の変更点

- もし変更点があればご記入ください
- 担当が変わった場合にはそれもお書き下さい
- 軽微なものは書かなくても構いません

2. 現時点で実現されていること

2018年1月に松戸市のご協力を頂き、松戸市内の大学と日本語学校の学生を対象に、多文化共生のワークショップを実施いたしました。

3. 自治体との連携の状況

1月のワークショップにおいては、参加者の募集・場所の選定と用意・学校との事前打ち合わせなど、全てにおいて松戸市で実施して頂き、AAIはプログラム作成と実施に注力させて頂きました。

4. 目標の実現に向けての状況

今後のマイルストーン
現在、検討中でございます。

課題

- 体制

体制の維持と継続

- 資金

団体としての自立

- その他

プログラム内容のブラッシュアップ

5. その他

- **終了後のフォローアップは大変ありがたく、また身が引き締まる思いです。**